

# なづなケアプランセンター



9月に入職しました。看護師からケアマネージャーの仕事がしたいと思い、転職しました。これまで総合病院の外来、内科病棟、外科病棟、透析、リハビリ病棟を経験しました。また訪問看護では、体の病気を見てきましたが、次第に精神面も大事だと感じ、精神科に特化した訪問看護でも働きました。精神科看護では、こうした方が良いから、こうしましょうではなく、利用者のペースや価値観を大事にします。ケアマネージャーの仕事も利用者さんの価値観を大事にする点は同じであり、これまで学んだことを発揮したいです。

## 共生の里ヘルパステーション



入院して少し前に退院した利用者は、しばらく体調もすぐれず精神的にも落ち込んでいるようで、訪問時は横になっていることが多かった。サービス内容は「家事を共に行う」事ですが、体調を最優先に考え、どうすれば無理なく一緒に家事を行えるのかを意識しながら関わりました。少しずつ一緒にできる事を重ねていくと、次第に意欲や活気を取り戻してきました。最近では「ヘルパーが来てくれるおかげで安心できるし、元気でいられる」と声をかけてくれます。こちらこそ、そんな利用者の言葉に強く支えられています。

## 誕生日に寄せて

100歳を迎えました。今でも自分の足で歩いていてとても元気です。誕生日に「孫にご馳走をしてもらって、すごく嬉しかった」と言つていました。デイサービスの皆さんからも祝福の言葉を受けて、涙される場面も。「ほんとに、ここまで生きられて、こんなにも沢山のお祝いを受けて、幸せです」と。“出来ることは自分です！”がモットーで、そのパワフルな姿を見てみんなが日々、力を貰っています。

